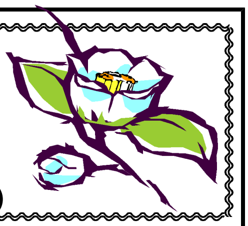
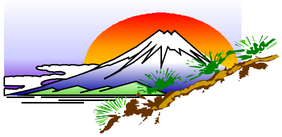
さざんか

花言葉「困難に勝つ」



妻沼東中学校　３学年だより　第１２号　　平成２９年１月１０日（火）



明けましておめでとうございます。いよいよ入試がスタートしました。

"絶対受かってみせる"という覚悟で臨もう！

冬休みは、いかがでしたか。中には、猛勉強の毎日を過ごした人もいることでしょうね。すでに私立の受験が始まっています。１月２２日に受験する人が多いようですが、心の準備はできているでしょうか。今まで、夜を中心に勉強していた人は、少しづつ時間をずらして入試の時間帯がベストコンディションになるように調整していきましょう。朝、目覚めて約３時間後が一番目が冴え、頭が働くそうです。午前中の授業でコックリしている人は、要注意ですよ！さて、いざ入試となると前の晩はなかなか寝付けなかったり、当日も緊張したりしがちです。周りの人が優秀に見えて頭の中が真っ白になるかもしれませんが、今まで勉強してきた人なら充分力が付いているはずです。自分を信じて、質問の最後の「。」まで良く読んで臨んできてください。とにかく１月、２月はあっという間に過ぎてしまいます。毎日を本当に大切にしてください。３月の卒業式には、「よく頑張った。」と自分で自分を褒められるといいですね。

「新年の抱負」

学年委員長　**柿沼　真央**

私の新年の抱負は、残りわずかになってしまった中学校生活を充実させることです。そのために、私は特にこの二つのことが大切だと考えました。

一つは、三年間共に過ごしてきた友との時間を大切にすることです。私は今までたくさんの友人に支えられてきました。悲しいことがあった時、その気持ちを分かち合ってくれ、嬉しい時は一緒に喜んでくれる、そんな友人と一緒にいることができるのも、あとわずかです。残された日々を有意義に共有していきたいと思います。

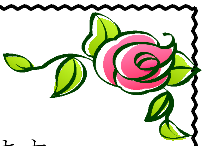
二つ目は、受験生としての自覚をしっかりと持ち、四月からは始まる高校生活のために、悔いの残らない日々を送ることです。特に、苦手な科目は諦めず、簡単な問題は落とさないようにしっかり見直しをしていきます。得意な科目では、色々な難しい問題を積極的に解いていき、今よりももっと力をつけていきたいです。志望校に合格した時の自分をイメージし、それに向かって勉強を頑張りたいです。

昨年の自分を振り返ってみると、色々なことが中途半端で終わってしまっていたことに気がつきました。昨年も新年の抱負を考えましたが、途中で諦めてしまったことが多かったように思います。ですが、今年は受験生でもあるので、一つ一つのことをいいかげんにせず、決めたことに強い意志を持って貫き通して行きたいです。

集中力を付ける秘訣

①勉強している場所をきちんと整える。
②一点を凝視する。（授業中、先生の話している顔をじっと見るとか）
③文を読むときは、大切なところに線を引く。
④問題を解くのに時間を決めてから取りかかる。
⑤1時間勉強したら10分くらいの休みを取る。
⑥覚える勉強と考える勉強を組み合わせる。
⑦さし絵を見たり、地図に色を塗ったり、グラフを描くなど作業を取り入れる。
⑧目、手、耳、口をフルに使う。

＜保護者の皆さんへ＞



- １２月２６日の通知書配布に御協力ありがとうございました。入試が近づき、親御さんにとりましても、落ち着かない日々を過ごされていることと思います。職員一同、３年生の入試に全力を注ぎたいと思っていますので、今年もどうぞ宜しくお願い致します。
- 公立高校希望者で、受検校が決まらず迷っている人については、最後の実力テストの結果や私立入試の結果が出てから三者面談を行います。特に案内を出しませんので、希望される場合は直接担任に申し出てください。期間は、１月２６日～２月２日の放課後です。
- 面接が実施される公立高校を受検する人で、面接練習を希望する人は、１月１３日までに「面接練習願」を出すことになっています。御家庭でも声をかけてください。この近辺ですと、熊谷商業高校、鴻巣女子高校、熊谷農業高校、妻沼高校、吹上秋桜高校で実施されます。
- 公立高校の出願は、２月２０日に行います。公立高校用の調査書については学校で本人に渡しますので御承知おきください。
- ２月１０日（金）の授業参観は、１，２年生のみです。